



No. 4-1
近畿地方整備局
事業評価監視委員会
平成25年度第4回

国道9号

かさなみとうげ

笠波峠除雪拡幅

【再評価】

平成25年12月
近畿地方整備局

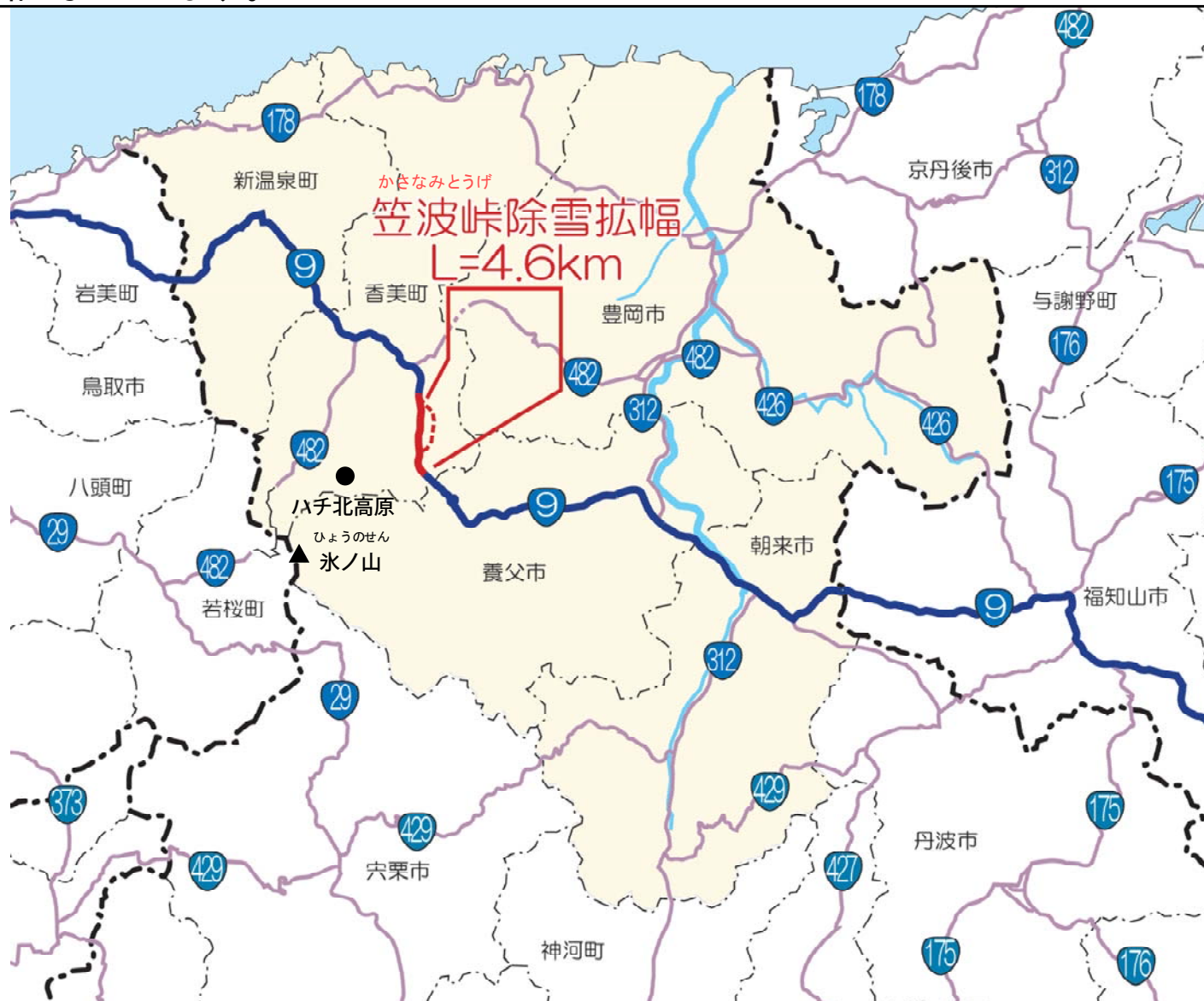
目次

1. 事業の概要
2. 事業の必要性等に関する視点
 - 1) 防災面の課題
 - 2) 事業の整備効果
 - 3) 事業の投資効果
3. 事業の進捗の見込みの視点
4. コスト縮減や代替案立案等の可能性の視点
5. 関係自治体の意見
6. 対応方針(原案)

事業全体図

一般国道9号^{かさなみとうげ}笠波峠除雪拡幅事業は、一般国道9号の笠波峠^{かさなみとうげ}付近の冬期の安全で円滑な交通の確保、地すべり区間の回避、異常気象時通行規制区間の解消等を目的とする現道除雪拡幅事業です。

事業区間は、兵庫県^{ひょうのせん}の最高峰氷ノ山(1.510m)に続くハチ北高原^{ふもと}の麓に位置する積雪が多い区間であり、国道9号は当地域における唯一の幹線道路となっています。



凡 例	
供 用 中	
・一般国道9号	
・その他の国道	
事業区間	
トンネル区間	

1. 事業の概要

事業の目的

- 災害時等の交通の確保
- 線形不良の解消
- 通行止めによる影響の軽減

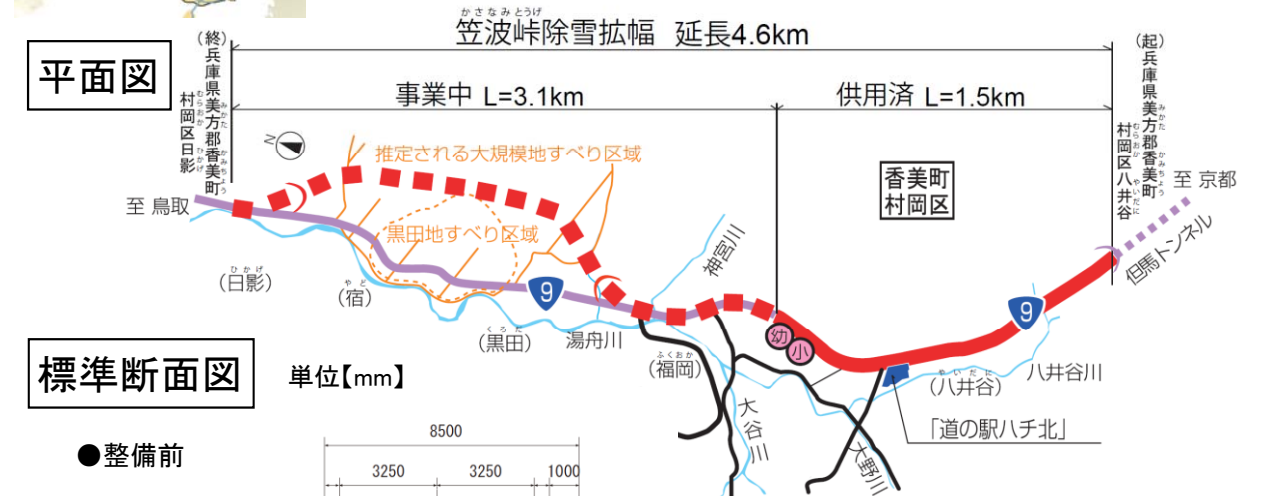
事業の概要、進捗状況

区間	みかた か みちよう むらおか や いだに (起)兵庫県美方郡香美町村岡区八井谷 みかた かみちよう むらおか ひかげ (終)兵庫県美方郡香美町村岡区日影
道路延長	L=4.6km
構造規格	第3種第2級
設計速度	60km/h
車線数	2車線
標準幅員	W=13.0m
計画交通量	8,800台/日
全体事業費	187億円
事業化	昭和62年度
用地着手	昭和63年度
工事着手	平成5年度
供用延長	1.5km
事業進捗率	49%(平成25年3月末現在)
用地取得率	82%(面積ベース、同上)

位置図

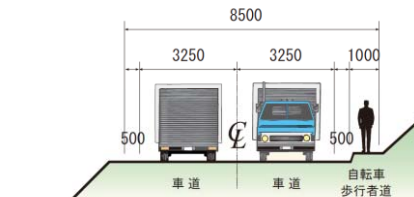


平面図

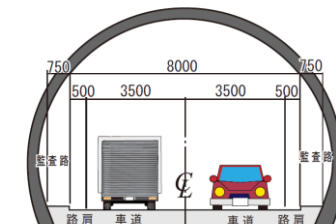
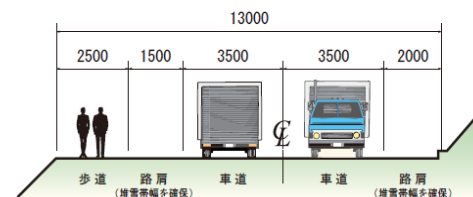


標準断面図

●整備前



●整備後

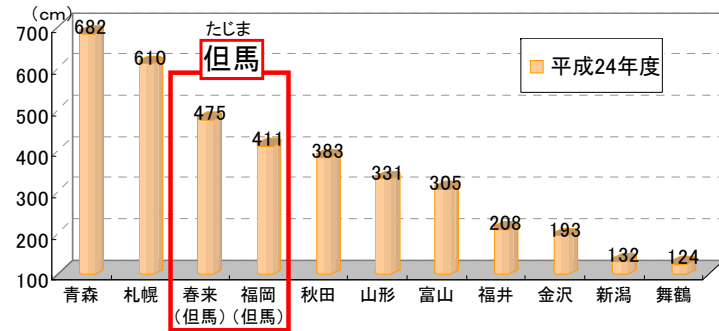


2. 事業の必要性等に関する視点

1) 防災面の課題

- 但馬北部地域は国内でも有数の豪雪地帯で、笠波峠付近の福岡では累計積雪深は4mを超過
- 国道9号の周辺道路は冬期通行不能箇所が多く、交通を国道9号に依存

■ 当該地域は国内屈指の豪雪地帯
(平成24年度 累加降雪量)



※降雪量は平成24年12月から平成25年3月の累加降雪量
出典: 気象庁HPより(但馬地域は豊岡河川国道事務所調べ)

～トラック2台が立ち往生及びスリップ事故～
約2時間片側交互通行



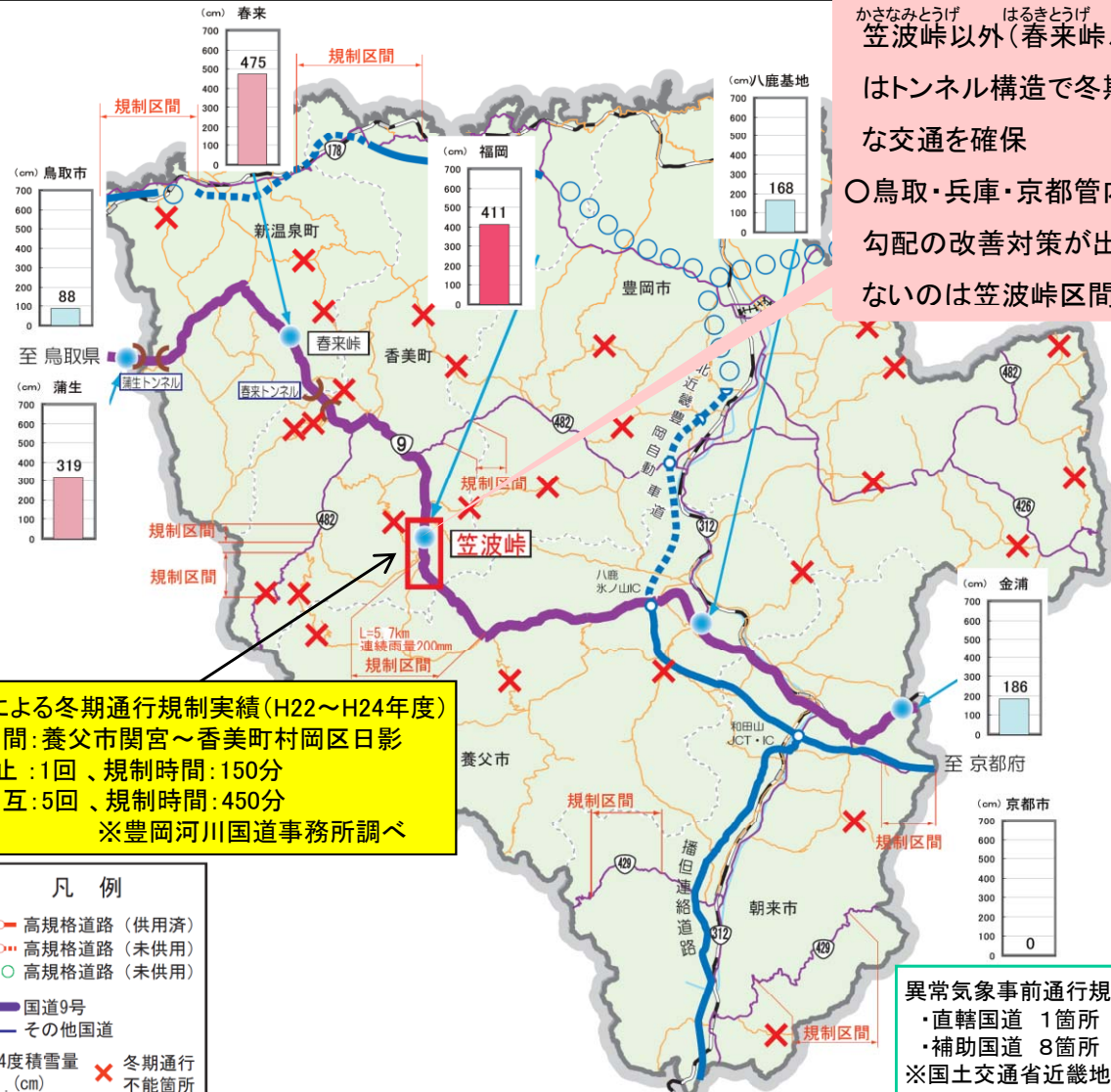
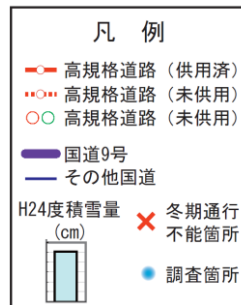
豪雪 困惑



H24年2月3日
出典: 日本海新聞

1457戸停電、国道渋滞
JR山陰線は終日運休
但馬地方

■ 積雪による冬期通行規制実績 (H22～H24年度)
区 間: 養父市関宮～香美町村岡区日影
通行止: 1回、規制時間: 150分
片側交互: 5回、規制時間: 450分
※豊岡河川国道事務所調べ



○豪雪となる峠のうち、
かきなみとうげ はるきとうげ がもうとうげ
笠波峠以外(春來峠、蒲生峠)
はトンネル構造で冬期の円滑な交通を確保
○鳥取・兵庫・京都管内で縦断勾配の改善対策が出来ていないのは笠波峠区間のみ

異常気象事前通行規制区間
・直轄国道 1箇所
・補助国道 8箇所
※国土交通省近畿地方整備局

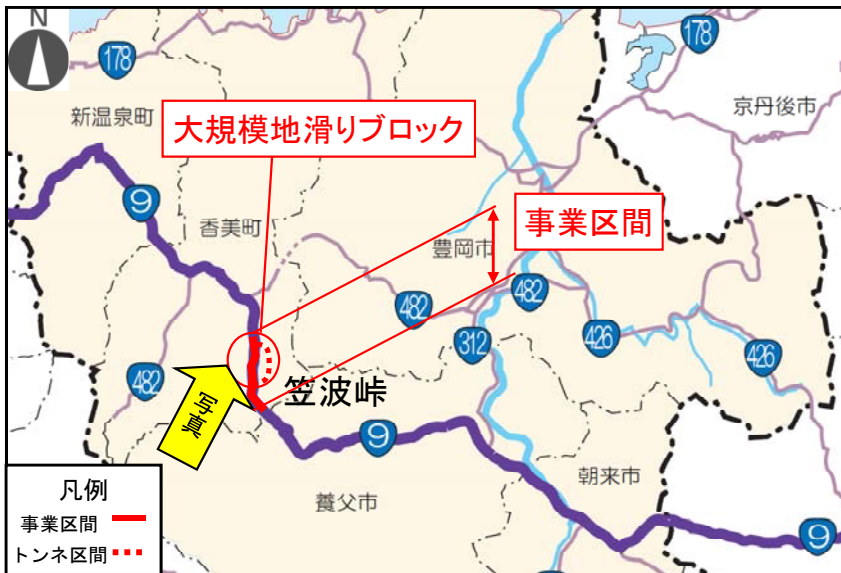
※降雪量は平成24年12月から平成25年3月の累加降雪量 (出典: 豊岡河川国道事務所調べ)
※H24年度冬期通行止め実績箇所 (出典: 兵庫県土木整備部)

2. 事業の必要性等に関する視点

1) 防災面の課題

- 一般国道9号の笠波峠付近には大規模地滑り地帯があり、その一部は「地滑り地域」※に指定
- 一般国道9号は地滑り末端部に位置し、これまでに地表面の変位や小規模な崩壊を確認

【位置図】



【災害状況】



※地滑り地域: 昭和35年に黒田地区地滑りとして指定



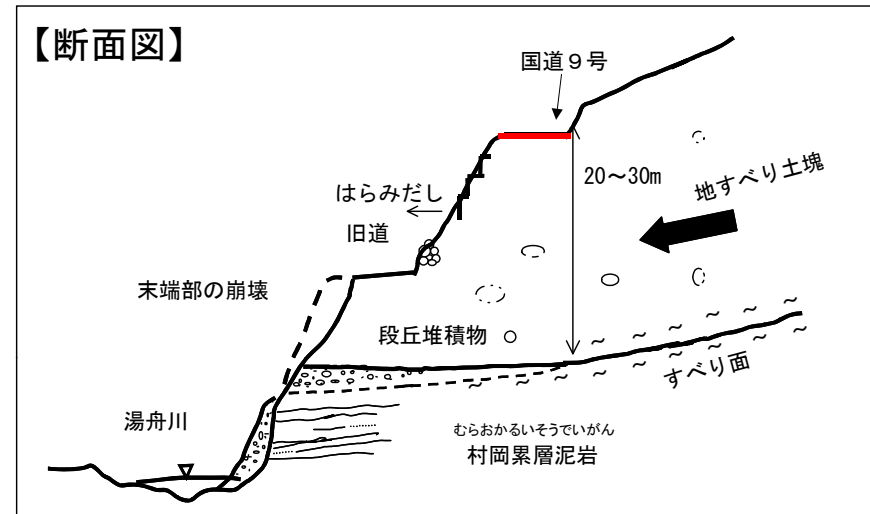
▲平成15年度の災害状況
〔国道9号法面下の旧道崩壊〕

▲平成25年10月現在
〔対策後状況〕

《地滑り地域周辺》



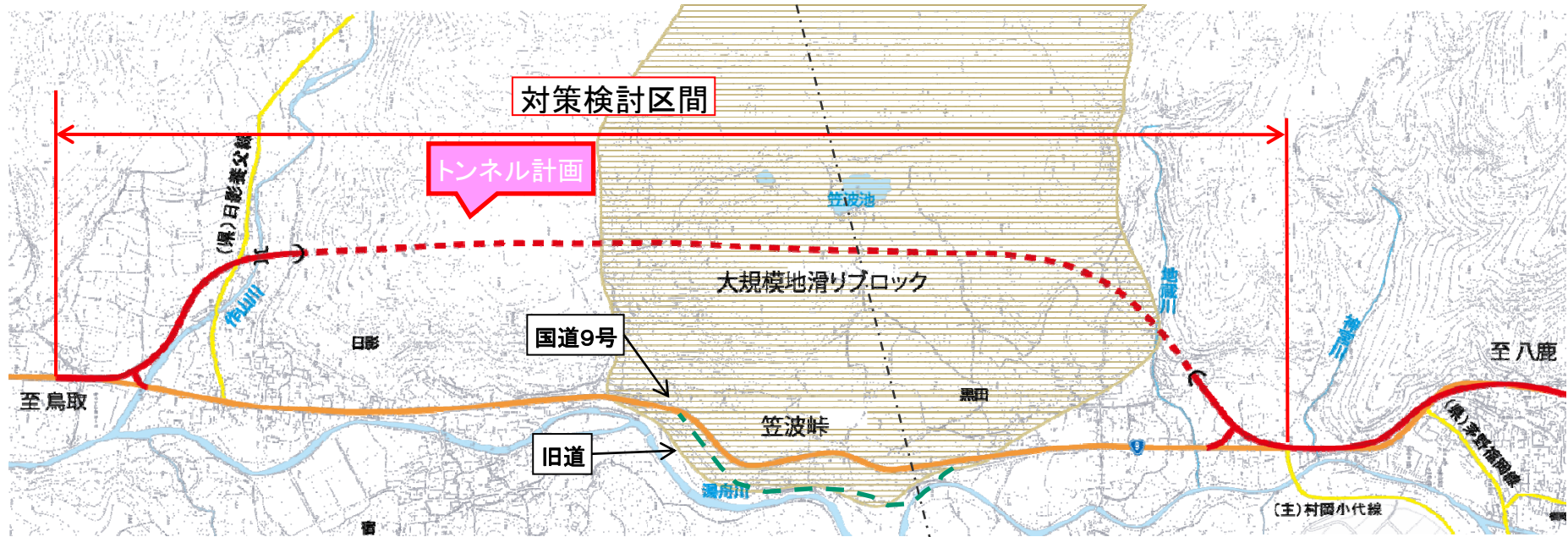
【断面図】



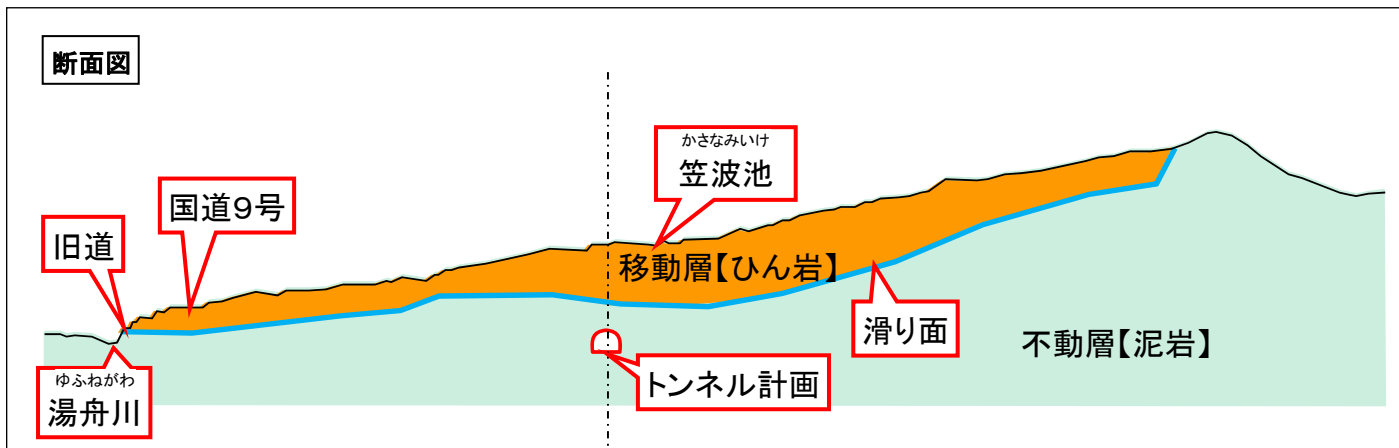
2. 事業の必要性等に関する視点

1) 防災面の課題

■積雪等による通行止めを回避するとともに、大規模地滑りブロックによる影響を回避する対策を検討



■大規模地滑り面変化量
(平成24年度累積変位量)

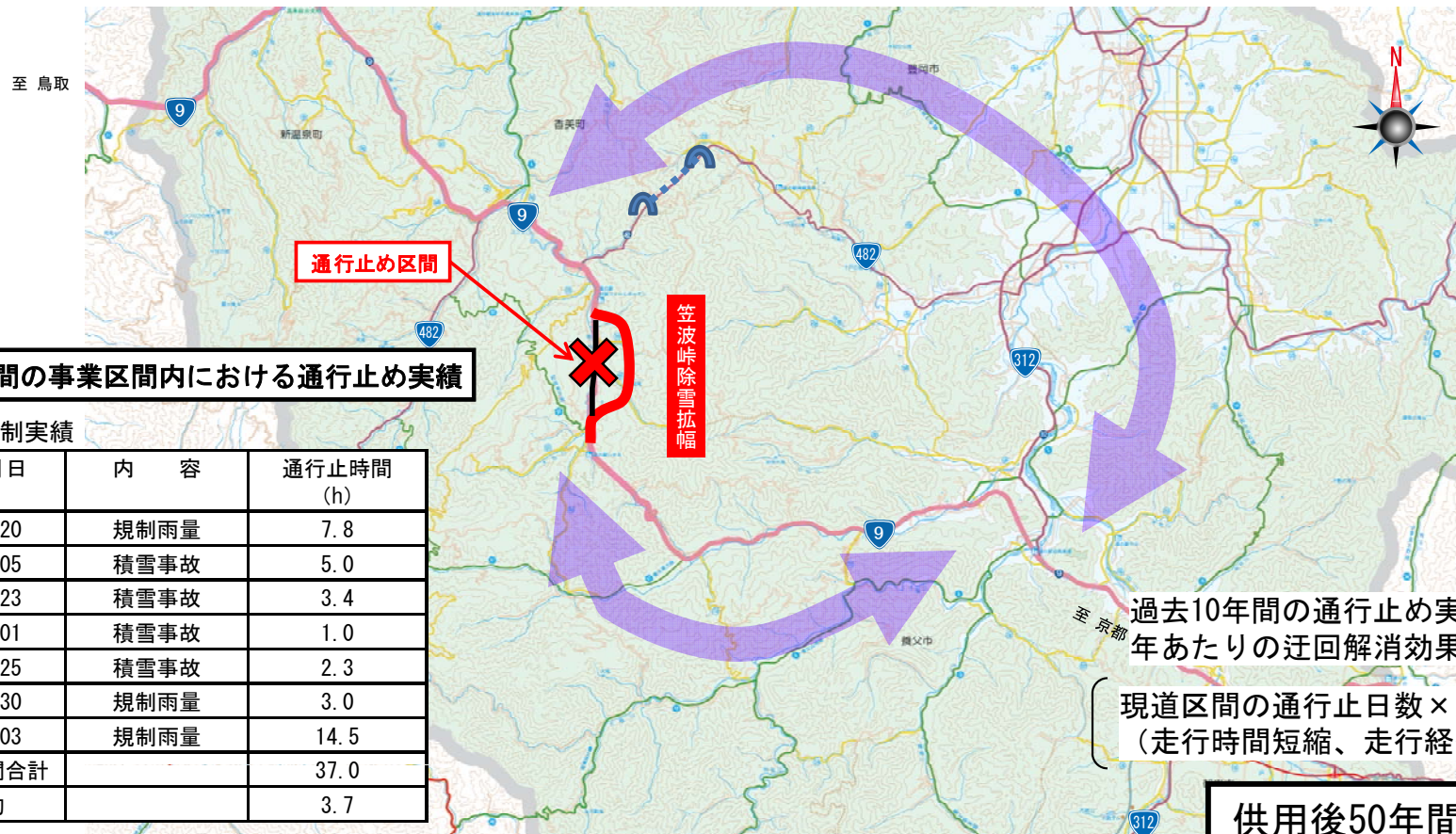


2. 事業の必要性等に関する視点

2) 事業の整備効果（災害時等の交通確保）

- 降雨や積雪等により、現道では過去10年間に7回通行止めが発生
- 現道で通行止めが発生した場合、大幅な迂回を要す
- かさなみとうげ 笠波峠除雪拡幅の整備により、通行止めによる迂回を回避

現道区間（国道9号）が通行止め時の迂回



過去10年間の事業区間内における通行止め実績

■ 国道9号規制実績

発生年月日	内容	通行止時間 (h)
H16. 10. 20	規制雨量	7.8
H19. 02. 05	積雪事故	5.0
H19. 02. 23	積雪事故	3.4
H21. 12. 01	積雪事故	1.0
H22. 12. 25	積雪事故	2.3
H23. 05. 30	規制雨量	3.0
H23. 09. 03	規制雨量	14.5
過去10年間合計		37.0
年平均		3.7

※豊岡河川国道事務所調べ

過去10年間の通行止め実績から算出した年あたりの迂回解消効果 0.09億円/年

（現道区間の通行止日数×迂回解消による効果（走行時間短縮、走行経費減少、交通事故減少））

供用後50年間に換算
1.3億円

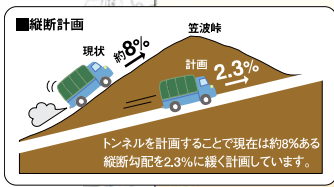
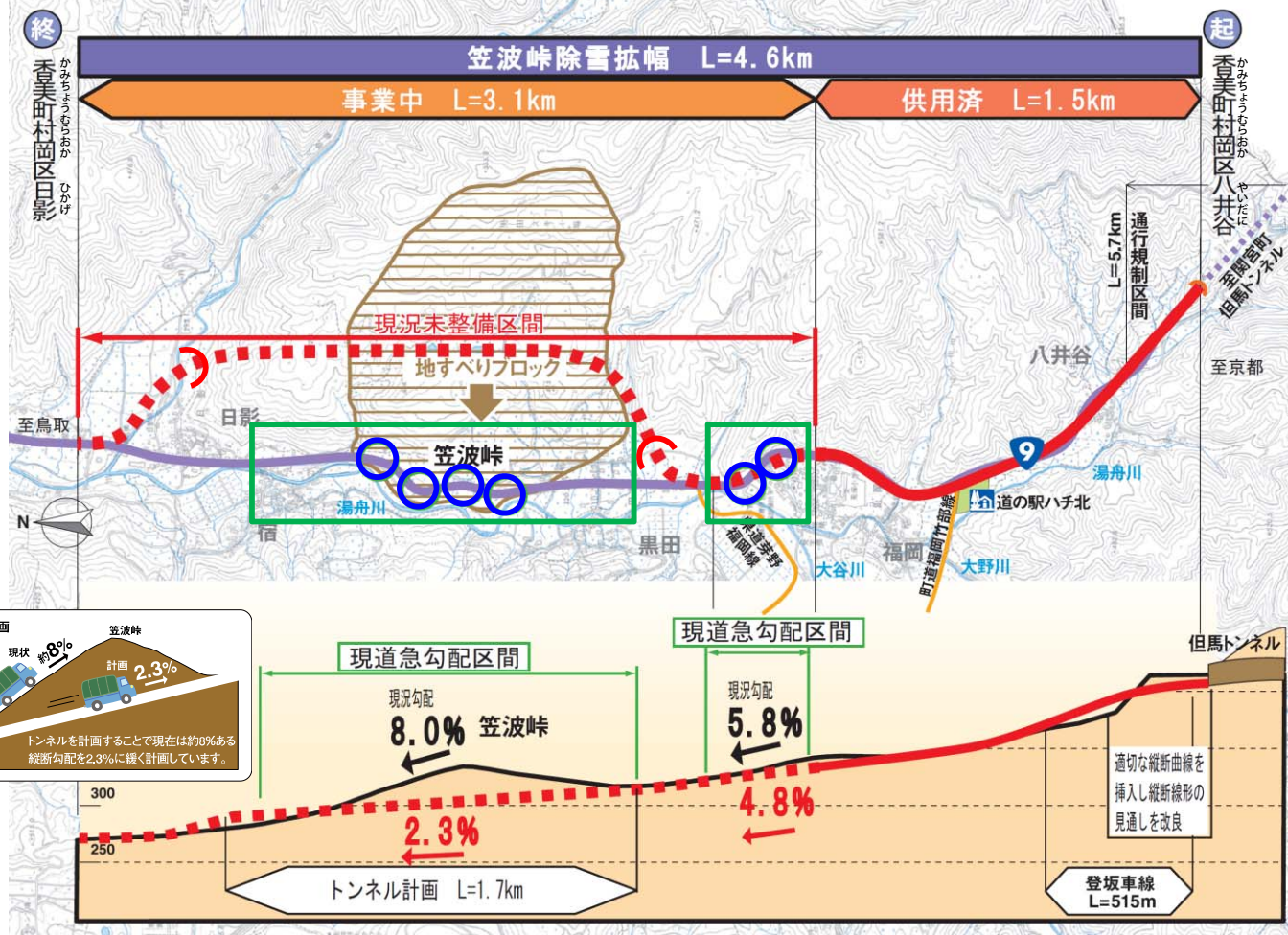
過去10年間で延べ7日の通行止めが発生

2. 事業の必要性等に関する視点

2) 事業の整備効果（線形不良の解消）

- 平面線形が標準値 (R150m) を満足していない箇所は6箇所
- 縦断勾配は8%と道路構造令の標準値である5%を大きく超過
- 笠波峠除雪拡幅の整備により、安全で円滑な交通を確保

■ 線形不良区間の解消



- 沿道の状況 ○大型車による水飛沫により、歩道が凍結し、歩行者の通行が困難



H18年1月7日（福岡地区） 出典：神戸新聞

- 凡例
- 平面線形不良箇所
 - 縦断線形不良区間

※平面線形不良箇所とは標準値 (R=150m) を満足していない箇所

2. 事業の必要性等に関する視点

3) 事業の投資効果

- ・効果については、災害時の迂回解消を含む「走行時間短縮」「走行経費減少」「交通事故減少」について貨幣換算を行い算出
- ・費用については、道路整備に係る建設費、及び維持管理費で算出

■費用

□事業全体	229億円	□残事業費	85億円
・事業費	214億円	・事業費	75億円
・維持修繕費	16億円	・維持修繕費	10億円

■効果

災害時の迂回解消を含む走行時間短縮等

・走行時間短縮	237億円
・走行経費減少	19億円
・交通事故減少	2.9億円
・通行止めによる迂回路解消(事業区間)	1.3億円

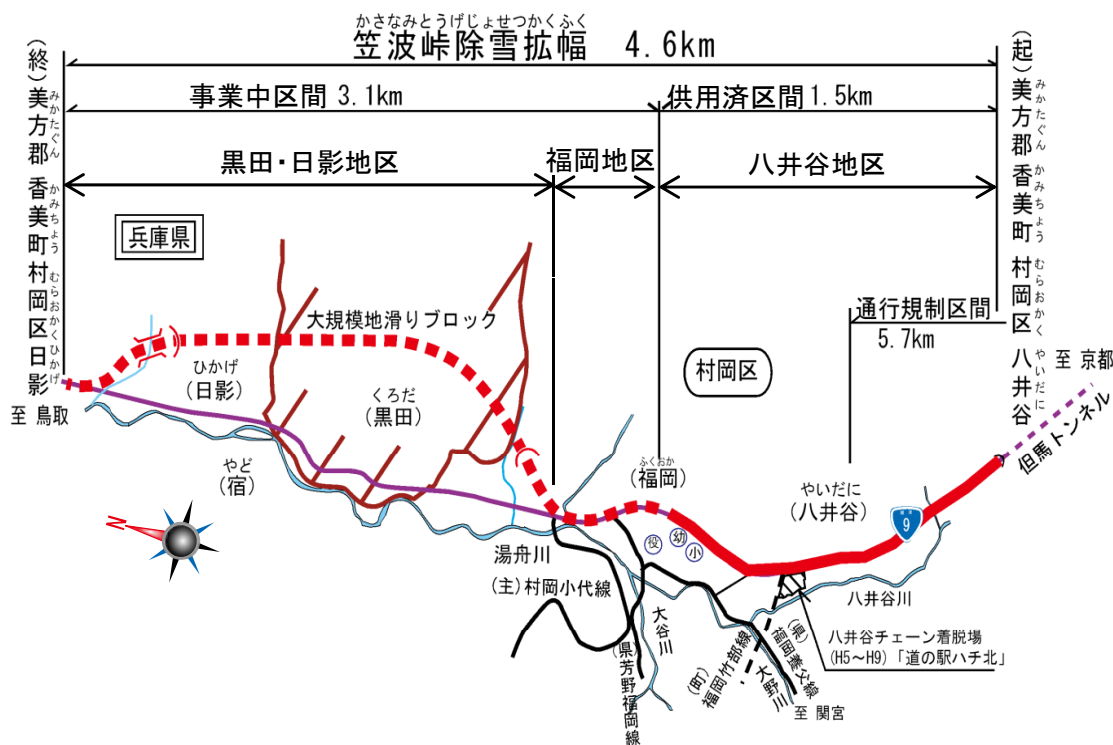
■算出条件等

基準年	: 平成25年度
検討期間	: 50年間
現在価値算出のための社会的割引率	: 4%
交通量の推計時点	: 平成42年度
推計に用いた資料	: 平成17年度 道路交通センサス 推計手法の改善(第二段階) を反映した将来OD表
事業費	: 187億円
維持管理費	: 22百万円/km
作成主体	: 近畿地方整備局

260億円

3. 事業進捗の見込みの視点

- 笠波峠除雪拡幅事業は、約1.5kmを供用済み
- 残る区間については、用地取得・調査設計を推進
- 引き続き事業を推進し、早期の供用を目指す



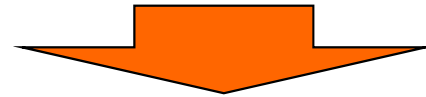
- 〈事業進捗状況〉
- 八井谷・福岡地区(供用済区間)
 - 昭和63年度: 用地着手
 - 平成5年度: 工事着手
 - 平成10~11年度: 供用開始
 - 福岡・黒田・日影地区(事業中区間)
 - [福岡地区]
 - 平成3年度: 用地着手
 - 平成21年度: 公函混乱解決及び詳細設計着手
 - ※公函混乱箇所において用地取得に時間を要している
 - [黒田・日影地区]
 - 平成7年度: 国道9号旧道法面が崩落
 - 平成10~12年度: 土木研究所との協議で大規模地滑りブロック確認
 - 平成12~16年度: 大規模地滑りブロック回避の為にルート検討
 - 平成17年度: トンネルバイパス案の確定について事業説明会
 - 平成21年度: 用地幅杭打設
 - 平成24年度: 用地着手
 - 平成25年度: 詳細設計着手
 - ※大規模地滑りブロック回避検討に時間を要している

区 間	3.1km	1.5km	計
用 地	用地取得(50%)	用地取得(100%)	約82% (平成25年3月末、面積ベース)
工 事	調査・設計	H10.4・H12.3 供用済	約49% (平成25年3月末、事業費ベース)

4. コスト縮減や代替案立案等の可能性

かさなみとうげ

笠波峠除雪拡幅の計画は、冬期の安全で円滑な交通の確保、災害による通行止めの回避等を目的として選定された合理的な計画であり、周辺の環境や景観の保全を図っています。



今後も、技術の進展に伴う新技術・新工法の採用など、コスト縮減に努めながら引き続き事業を推進していきます。

5. 関係自治体の意見

■兵庫県知事

平成25年11月27日 土第1427号

近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針(原案)の作成に係る意見照会について(回答)

一般国道9号は、日常生活はもとより、産業や観光など地域の活性化を支える上でも、重要な幹線道路である。

また、国内でも有数の豪雪地帯である但馬地域の村岡地区においては、年間累計積雪深は4mを超えることから、国道9号の周辺道路の多くは冬季通行不能となり、地域の交通は国道9号に依存している状況である。

しかしながら、かさなみとうげ笠波峠は現道が急勾配となっていることから、特に冬期間においては、渋滞や事故が多く発生している。

このため、当該区間の安全で円滑な交通を確保するべく、引き続き、地元からも強い要望がある
かさなみとうげ笠波峠除雪拡幅事業の推進を図っていただきたい。

1. 事業の必要性等に関する視点

- ・たじま但馬北部地域は国内でも有数の豪雪地帯で、国道9号の周辺道路は冬期通行不能箇所が多く、交通を国道9号に依存している。
- ・かさなみとうげ笠波峠除雪拡幅の整備により、冬期の安全で円滑な交通の確保、大規模地すべりブロックの影響を回避するとともに、災害時の迂回解消を含む走行時間短縮等、災害による被害の回避、地域住民の不安感の解消等の効果が期待される。

2. 事業進捗の見込みの視点

- ・昭和62年度に事業化し、これまでに約1.5kmを供用済
- ・現在、残事業区間について地元設計協議、関係機関協議を推進中
- ・引き続き事業を推進し、早期の供用を目指す

笠波峠除雪拡幅は、事業の必要性等に関する視点、事業の進捗の見込みの視点から継続が妥当と判断できる

引き続き事業を推進し、早期の供用を目指すことが適切である

事業継続



No. 4-2
近畿地方整備局
事業評価監視委員会
平成25年度第4回

一般国道9号

かさなみとうげ

笠波峠除雪拡幅

【再評価】

平成25年12月
近畿地方整備局

【前回評価時との比較表】

【参考資料】

平成25年度 第4回事業評価監視委員会

事業名：一般国道9号 笠波峠除雪拡幅（道路種別：一般国道）

事業化年度：昭和62年度

	前回評価時	今回評価	(主な変更点)
	平成22年度	平成25年度	
再評価理由	社会情勢の急激な変化、技術革新等により再評価の実施の必要が生じた事業	再評価後3年間が経過	
事業諸元	延長：4.6km 幅員：13.0m 種級：第3種第2級 設計速度：60km/h 車線数：2車線	同左	・変更なし
全体事業費	187億円	同左	・変更なし
進捗状況	進捗率(事業費)約48% 用地取得率(面積)約71% 供用延長：1.5km	進捗率(事業費)約49% 用地取得率(面積)約82% 供用延長：1.5km	・進捗率(事業費)で約1%進捗 用地取得率(面積)で約11%進捗
進捗率(事業費)	約48%	約49%	・約1%進捗
費用対効果B/C	—	—	
備考	・引き続き事業を推進し、早期の供用を目指す		

様式 1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道9号 笠波峠除雪拡幅
事業主体	近畿地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 便益が費用を上回っている	○費用 ・事業全体：事業費214億円（75億円）、維持管理費16億円（10億円） ○効果 ・災害時の迂回解消を含めた走行時間の短縮等 260億円（197億円） ※（）内の数値は残事業の効果 （注1）事業の効果に記載している金額は、防災面の効果を完成後50年間の便益額として現在価値化して算出した値であり、試算値を含む。 （注2）費用に記載している金額は、現在価値化して算出した値。

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指 標 （対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更）	指標チェックの根拠
1. 活力 円滑な モビリティの 確保	<input checked="" type="checkbox"/> 現道等の年間渋滞損失時間（人・時間）及び削減率	区間a（費用便益分析対象区間）について 渋滞損失時間（現況）：16094万人・時間/年 渋滞損失削減時間：26万人・時間/年（41534万人・時間/年⇒41508万人・時間/年） 区間b（当該区間／並行区間）について：一般国道9号（県）村岡小代線（県）村岡竹野線 並行区間等（当該区間）の渋滞損失時間：26万人・時間/年 並行区間等（当該区間）の渋滞損失削減率：10割削減
	<input type="checkbox"/> 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	
	<input type="checkbox"/> 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	
	<input checked="" type="checkbox"/> 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	全但バス、全但特急バス
	<input type="checkbox"/> 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	
	<input type="checkbox"/> 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	
	物流効率化の支援	<input type="checkbox"/> 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる <input checked="" type="checkbox"/> 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上

1. 活力	都市の再生	<input type="checkbox"/> 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する	
		<input type="checkbox"/> 都市再生プロジェクトを支援する事業である	
		<input type="checkbox"/> 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	
		<input type="checkbox"/> 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	
		<input type="checkbox"/> 中心市街地内で行う事業である	
		<input type="checkbox"/> 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km ² 以下である市街地内での事業である	
		<input type="checkbox"/> DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
		<input type="checkbox"/> 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる	
	国土・地域ネットワークの構築	<input type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自専道(A'路線)としての位置づけあり	
		<input type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり	
<input type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する(A'路線としての位置づけがある場合)			
<input type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する			
<input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間を解消する			
<input type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する			
<input checked="" type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる		香美町村岡区(道の駅ハチ北)~豊岡市(改善見込み:約54分~約52分)	
個性ある地域の形成	<input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する		
	<input checked="" type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	兵庫県広域都市計画基本方針	
	<input checked="" type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	湯村温泉(年間観光客入込数:352千人 H23年)、ハチ北・スカイパレーズスキー場(年間観光客入込数:196千人 H23年)、神鍋高原スキー場(年間観光客入込数:137千人 H23年)	
	<input type="checkbox"/> 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である		
2. 暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	<input type="checkbox"/> 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上全ての当該区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
		<input type="checkbox"/> バリアフリー新法に基づく特定道路が新たにバリアフリー化される	
無電柱化による美しい町並みの形成		<input type="checkbox"/> 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけあり	
		<input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)等の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	

	安全で安心できるくらしの確保	<ul style="list-style-type: none"> ■ 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる 	香美町村岡区(道の駅ハチ北)～公立豊岡病院(所要時間:約53分⇒約51分)
3. 安全	安全な生活環境の確保	<input type="checkbox"/> 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		<input type="checkbox"/> 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上(当該区間が通学路である場合は500台/12h以上)かつ歩行者交通量100人/日以上(当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上)の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え	<input type="checkbox"/> 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線(以下「緊急輸送道路」という)として位置づけあり	兵庫県地域防災計画(第1次緊急輸送道路)
		<ul style="list-style-type: none"> ■ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する 	国道9号トンネル区間(黒田～日影区間)
		<input type="checkbox"/> 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する(A'路線としての位置づけがある場合)	
		<ul style="list-style-type: none"> ■ 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される 	大規模地滑り影響区間 国道9号 福岡～日影区間
<ul style="list-style-type: none"> ■ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する 	事前通行規制区間 国道9号 関宮～八井谷区間 L=0.9km 冬期交通障害区間 国道9号 福岡～日影区間 L=3.0km 大規模地滑り影響区間 国道9号 黒田～宿区間 L=0.7km		
4. 環境	地球環境の保全	<ul style="list-style-type: none"> ● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量 	CO2排出削減量:1469.49t-CO2/年
	生活環境の改善・保全	<ul style="list-style-type: none"> ● 現道等における自動車からのNO2排出削減率 	(推計結果) 評価対象区間(現道/平行区間等):一般国道9号(県)村岡小代線(県)村岡竹野線 排出削減量:9.08t/年、排出削減率:9割削減
		<ul style="list-style-type: none"> ● 現道等における自動車からのSPM排出削減率 	(推計結果) 評価対象区間(現道/平行区間等):一般国道9号(県)村岡小代線(県)村岡竹野線 排出削減量:0.53t/年、排出削減率:9割削減
		<input type="checkbox"/> 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
	<input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される		
5. その他	他のアセットとの関係	<input type="checkbox"/> 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	
		<ul style="list-style-type: none"> ■ 他機関との連携プログラムに位置づけられている 	「香美町総合計画後期基本計画(平成24年4月)」(整備促進事業に位置づけ)
	その他	<ul style="list-style-type: none"> ■ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる 	大規模地滑りによる影響を回避し、京阪神と山陰地方を結ぶ大動脈の安定した利用の効果が見込まれる

(再評価)

様式-2

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道9号	笠波峠除雪拡幅	L=4.6km	二次改築	現拡、BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
8,800	2車線	近畿地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成25年度		
単純合計	179億円	48億円	226億円
うち残事業分	90億円	32億円	122億円
基準年における 現在価値 (C)	214億円	16億円	229億円
うち残事業分	75億円	10億円	85億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成25年度			
供用年	平成33年度			
単年便益 (初年便益)	16億円	1.3億円	0.20億円	18億円
基準年における 現在価値 (B)	238億円	19億円	2.9億円	260億円
うち残事業分	178億円	16億円	2.9億円	197億円

注) 「供用年」は、便益算定上の仮定の供用年である。

交通状況の変化

様式-3①

事業名：笠波峠除雪拡幅（事業全体）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 (4.6km)	交通量 ^{※1}	[台/日]	7,400	8,200	
	走行時間 ^{※2}	[分]	15	5	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	9.30	8.19	
②主な周辺道路 ^{※4}	一般国道9号 (2.5km)	交通量	[台/日]	8,800	0
		走行時間	[分]	9	0
		走行時間費用	[億円/年]	15.08	0.00
	(県)村岡小代線 (8.3km)	交通量	[台/日]	1,200	1,200
		走行時間	[分]	13	13
		走行時間費用	[億円/年]	2.79	2.79
	(県)村岡竹野線 (3.0km)	交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
③その他道路合計 (6.847.6km)	走行時間費用	[億円/年]	24,680.28	24,680.28	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：6,866.0km	走行時間短縮便益	[億円/年]	24,707.44	24,691.25	16.19

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。（上表は当該道路内の延長による加重平均値を記載）

※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



交通状況の変化

様式-3①

事業名：笠波峠除雪拡幅（残事業）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 (3.1km)	交通量 ^{※1}	[台/日]	6,700	8,900	
	走行時間 ^{※2}	[分]	11	4	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	3.05	6.01	
②主な周辺道路 ^{※4}	一般国道9号 (2.5km)	交通量	[台/日]	8,800	0
		走行時間	[分]	9	0
		走行時間費用	[億円/年]	15.08	0.00
	(県)村岡小代線 (8.3km)	交通量	[台/日]	1,200	1,200
		走行時間	[分]	13	13
		走行時間費用	[億円/年]	2.79	2.79
	(県)村岡竹野線 (3.0km)	交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
	交通量	[台/日]	0	0	
	走行時間	[分]	0	0	
	走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00	
③その他道路合計 (6.849.1km)	走行時間費用	[億円/年]	24,682.46	24,682.46	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：6,866.0km	走行時間短縮便益	[億円/年]	24,703.37	24,691.25	12.12

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。（上表は当該道路内の延長による加重平均値を記載）

※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②に該当する道路を明示すること)



費用便益分析の条件

事業名：笠波峠除雪拡幅

(2)

項目		チェック欄
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>
	その他	<input type="checkbox"/>
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間
	社会的割引率	4%
	基準年次	平成25年
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42)
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
	整備の有無のいずれかのみ推計 いずれかのみ の推計の場合	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 いずれかのみ の推計とした理由を記載
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサスベース)
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
	その他()	<input type="checkbox"/>
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
	有	<input type="checkbox"/>
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載 ()台トリップ/日
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input type="checkbox"/>
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>
	簡易手法	<input type="checkbox"/>
	簡易手法の採択理由	小規模事業である 山間部海岸部で併行道路が少ない その他()
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>
	最終配分の速度	<input checked="" type="checkbox"/>
	採用理由を記載 分割回毎の極端な速度差が生じないBPR関数の適用に併せて、 最終速度を採用。	
	その他()	<input type="checkbox"/>

交通流推計

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
考慮する		<input type="checkbox"/>		
考慮する場合のみ		採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日	
		冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載		
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ()	<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>		
その他				

費用の現在価値算定表(事業全体)

維持管理費の単価単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名：一般国道9号 笠波峠除雪拡幅

単価(億円)	延長(km)	単価(億円)
0.22	4.6	1.00

年次	年度	割戻率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単価単価	現在価値	単価単価	現在価値
-34年目	S 62	2.7725	101.0	0.30	0.76		
-33年目	S 63	2.6658	101.5	1.80	4.35		
-32年目	H 1	2.5633	104.2	2.62	5.94		
-31年目	H 2	2.4647	106.5	2.91	6.21		
-30年目	H 3	2.3699	109.1	3.25	6.51		
-29年目	H 4	2.2788	110.6	2.09	3.96		
-28年目	H 5	2.1911	110.9	2.56	4.66		
-27年目	H 6	2.1068	110.8	4.85	8.50		
-26年目	H 7	2.0258	109.9	4.66	7.91		
-25年目	H 8	1.9479	109.5	7.09	11.61		
-24年目	H 9	1.8730	110.4	1.50	2.34		
-23年目	H 10	1.8009	109.9	5.81	8.77		
-22年目	H 11	1.7317	108.4	23.86	35.10		
-21年目	H 12	1.6651	107.2	2.60	3.72		
-20年目	H 13	1.6010	105.7	4.17	5.82		
-19年目	H 14	1.5395	103.8	1.43	1.95		
-18年目	H 15	1.4802	102.3	1.15	1.54		
-17年目	H 16	1.4233	101.0	3.49	4.52		
-16年目	H 17	1.3686	99.6	1.43	1.81		
-15年目	H 18	1.3159	98.7	1.79	2.20		
-14年目	H 19	1.2653	97.6	4.10	4.90		
-13年目	H 20	1.2167	96.8	1.77	2.05		
-12年目	H 21	1.1699	95.6	0.89	1.00		
-11年目	H 22	1.1249	93.7	0.49	0.54		
-10年目	H 23	1.0816	92.1	0.18	0.20		
-9年目	H 24	1.0400	92.1	0.85	0.88		
-8年目	H 25	1.0000	92.1	1.33	1.33		
-7年目	H 26	0.9615	92.1	0.95	0.92		
-6年目	H 27	0.9246	92.1	0.95	0.88		
-5年目	H 28	0.8890	92.1	15.24	13.55		
-4年目	H 29	0.8548	92.1	24.63	21.05		
-3年目	H 30	0.8219	92.1	24.76	20.35		
-2年目	H 31	0.7903	92.1	16.08	12.71		
-1年目	H 32	0.7599	92.1	7.19	5.46		
供用開始年次	H 33	0.7307	92.1			0.95	0.70
1年目	H 34	0.7026	92.1			0.95	0.67
2年目	H 35	0.6756	92.1			0.95	0.64
3年目	H 36	0.6496	92.1			0.95	0.62
4年目	H 37	0.6246	92.1			0.95	0.59
5年目	H 38	0.6006	92.1			0.95	0.57
6年目	H 39	0.5775	92.1			0.95	0.55
7年目	H 40	0.5553	92.1			0.95	0.53
8年目	H 41	0.5339	92.1			0.95	0.51
9年目	H 42	0.5134	92.1			0.95	0.49
10年目	H 43	0.4936	92.1			0.95	0.47
11年目	H 44	0.4746	92.1			0.95	0.45
12年目	H 45	0.4564	92.1			0.95	0.43
13年目	H 46	0.4388	92.1			0.95	0.42
14年目	H 47	0.4220	92.1			0.95	0.40
15年目	H 48	0.4057	92.1			0.95	0.39
16年目	H 49	0.3901	92.1			0.95	0.37
17年目	H 50	0.3751	92.1			0.95	0.36
18年目	H 51	0.3607	92.1			0.95	0.34
19年目	H 52	0.3468	92.1			0.95	0.33
20年目	H 53	0.3335	92.1			0.95	0.32
21年目	H 54	0.3207	92.1			0.95	0.31
22年目	H 55	0.3083	92.1			0.95	0.29
23年目	H 56	0.2965	92.1			0.95	0.28
24年目	H 57	0.2851	92.1			0.95	0.27

25年目	H	58	0.2741	92.1			0.95	0.26
26年目	H	59	0.2636	92.1			0.95	0.25
27年目	H	60	0.2534	92.1			0.95	0.24
28年目	H	61	0.2437	92.1			0.95	0.23
29年目	H	62	0.2343	92.1			0.95	0.22
30年目	H	63	0.2253	92.1			0.95	0.21
31年目	H	64	0.2166	92.1			0.95	0.21
32年目	H	65	0.2083	92.1			0.95	0.20
33年目	H	66	0.2003	92.1			0.95	0.19
34年目	H	67	0.1926	92.1			0.95	0.18
35年目	H	68	0.1852	92.1			0.95	0.18
36年目	H	69	0.1780	92.1			0.95	0.17
37年目	H	70	0.1712	92.1			0.95	0.16
38年目	H	71	0.1646	92.1			0.95	0.16
39年目	H	72	0.1583	92.1			0.95	0.15
40年目	H	73	0.1522	92.1			0.95	0.14
41年目	H	74	0.1463	92.1			0.95	0.14
42年目	H	75	0.1407	92.1			0.95	0.13
43年目	H	76	0.1353	92.1			0.95	0.13
44年目	H	77	0.1301	92.1			0.95	0.12
45年目	H	78	0.1251	92.1			0.95	0.12
46年目	H	79	0.1203	92.1			0.95	0.11
47年目	H	80	0.1157	92.1			0.95	0.11
48年目	H	81	0.1112	92.1			0.95	0.11
49年目	H	82	0.1069	92.1	-3.37	-0.36	0.95	0.10
合計					175.40	213.64	47.62	15.52
単純事業費計						178.77		47.62

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表(残事業)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名: 一般国道9号 笠波峠除雪拡幅

				単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)	
				0.22	3.1	0.67	
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-7年目	H 26	0.9615	92.1	0.95	0.92		
-6年目	H 27	0.9246	92.1	0.95	0.88		
-5年目	H 28	0.8890	92.1	15.24	13.55		
-4年目	H 29	0.8548	92.1	24.63	21.05		
-3年目	H 30	0.8219	92.1	24.76	20.35		
-2年目	H 31	0.7903	92.1	16.08	12.71		
-1年目	H 32	0.7599	92.1	7.19	5.46		
供用開始年次	H 33	0.7307	92.1			0.64	0.47
1年目	H 34	0.7026	92.1			0.64	0.45
2年目	H 35	0.6756	92.1			0.64	0.43
3年目	H 36	0.6496	92.1			0.64	0.42
4年目	H 37	0.6246	92.1			0.64	0.40
5年目	H 38	0.6006	92.1			0.64	0.39
6年目	H 39	0.5775	92.1			0.64	0.37
7年目	H 40	0.5553	92.1			0.64	0.36
8年目	H 41	0.5339	92.1			0.64	0.34
9年目	H 42	0.5134	92.1			0.64	0.33
10年目	H 43	0.4936	92.1			0.64	0.32
11年目	H 44	0.4746	92.1			0.64	0.30
12年目	H 45	0.4564	92.1			0.64	0.29
13年目	H 46	0.4388	92.1			0.64	0.28
14年目	H 47	0.4220	92.1			0.64	0.27
15年目	H 48	0.4057	92.1			0.64	0.26
16年目	H 49	0.3901	92.1			0.64	0.25
17年目	H 50	0.3751	92.1			0.64	0.24
18年目	H 51	0.3607	92.1			0.64	0.23
19年目	H 52	0.3468	92.1			0.64	0.22
20年目	H 53	0.3335	92.1			0.64	0.21
21年目	H 54	0.3207	92.1			0.64	0.21
22年目	H 55	0.3083	92.1			0.64	0.20
23年目	H 56	0.2965	92.1			0.64	0.19
24年目	H 57	0.2851	92.1			0.64	0.18
25年目	H 58	0.2741	92.1			0.64	0.18
26年目	H 59	0.2636	92.1			0.64	0.17
27年目	H 60	0.2534	92.1			0.64	0.16
28年目	H 61	0.2437	92.1			0.64	0.16
29年目	H 62	0.2343	92.1			0.64	0.15
30年目	H 63	0.2253	92.1			0.64	0.14
31年目	H 64	0.2166	92.1			0.64	0.14
32年目	H 65	0.2083	92.1			0.64	0.13
33年目	H 66	0.2003	92.1			0.64	0.13
34年目	H 67	0.1926	92.1			0.64	0.12
35年目	H 68	0.1852	92.1			0.64	0.12
36年目	H 69	0.1780	92.1			0.64	0.11
37年目	H 70	0.1712	92.1			0.64	0.11
38年目	H 71	0.1646	92.1			0.64	0.11
39年目	H 72	0.1583	92.1			0.64	0.10
40年目	H 73	0.1522	92.1			0.64	0.10
41年目	H 74	0.1463	92.1			0.64	0.09
42年目	H 75	0.1407	92.1			0.64	0.09
43年目	H 76	0.1353	92.1			0.64	0.09
44年目	H 77	0.1301	92.1			0.64	0.08
45年目	H 78	0.1251	92.1			0.64	0.08
46年目	H 79	0.1203	92.1			0.64	0.08
47年目	H 80	0.1157	92.1			0.64	0.07
48年目	H 81	0.1112	92.1			0.64	0.07
49年目	H 82	0.1069	92.1	-1.79	-0.19	0.64	0.07
合計				88.01	74.73	32.09	10.46
単純事業費計				89.80		32.09	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表（事業全体）

箇所名： 一般国道9号 笠波峠除雪拡幅

年次	年度 (基準年) H 25	総走行台キロの年次別伸び率 (近畿臨海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレータ	走行時間便益 (億円)					走行経費便益 (億円)					事故減少便益 (億円)		合計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 ②×(A)	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①～③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 33	0.99816	0.99292	1.01242	0.99953	0.7307	92.1	8.48	3.47	4.17	16.13	11.21	0.62	0.18	0.47	1.26	0.88	0.20	0.14	17.59	12.23
1年目	H 34	0.99816	0.99287	1.01227	0.99953	0.7026	92.1	8.47	3.45	4.22	16.14	10.79	0.61	0.18	0.48	1.27	0.85	0.20	0.13	17.61	11.77
2年目	H 35	0.99816	0.99282	1.01212	0.99953	0.6756	92.1	8.45	3.42	4.28	16.15	10.38	0.61	0.17	0.48	1.27	0.82	0.20	0.13	17.62	11.33
3年目	H 36	0.99815	0.99277	1.01198	0.99953	0.6496	92.1	8.44	3.40	4.33	16.16	9.99	0.61	0.17	0.49	1.27	0.79	0.20	0.12	17.64	10.90
4年目	H 37	0.99815	0.99272	1.01184	0.99953	0.6246	92.1	8.42	3.37	4.38	16.17	9.61	0.61	0.17	0.49	1.28	0.76	0.20	0.12	17.65	10.49
5年目	H 38	0.99815	0.99266	1.01170	0.99953	0.6006	92.1	8.40	3.35	4.43	16.19	9.25	0.61	0.17	0.50	1.28	0.73	0.20	0.11	17.67	10.09
6年目	H 39	0.99814	0.99261	1.01156	0.99953	0.5775	92.1	8.39	3.33	4.48	16.20	8.90	0.61	0.17	0.50	1.28	0.70	0.20	0.11	17.68	9.71
7年目	H 40	0.99814	0.99255	1.01143	0.99953	0.5553	92.1	8.37	3.30	4.54	16.21	8.56	0.61	0.17	0.51	1.29	0.68	0.20	0.11	17.70	9.35
8年目	H 41	0.99814	0.99250	1.01130	0.99953	0.5339	92.1	8.36	3.28	4.59	16.22	8.24	0.61	0.17	0.52	1.29	0.66	0.20	0.10	17.71	9.00
9年目	H 42	0.99061	0.99308	1.00215	0.99307	0.5134	92.1	8.34	3.25	4.64	16.23	7.93	0.61	0.17	0.52	1.29	0.63	0.20	0.10	17.73	8.66
10年目	H 43	0.99052	0.99303	1.00215	0.99302	0.4936	92.1	8.26	3.23	4.65	16.14	7.58	0.60	0.16	0.52	1.29	0.60	0.20	0.09	17.63	8.28
11年目	H 44	0.99043	0.99298	1.00214	0.99298	0.4746	92.1	8.19	3.21	4.66	16.05	7.25	0.59	0.16	0.52	1.28	0.58	0.20	0.09	17.53	7.92
12年目	H 45	0.99034	0.99293	1.00214	0.99293	0.4564	92.1	8.11	3.18	4.67	15.96	6.93	0.59	0.16	0.53	1.28	0.55	0.20	0.08	17.43	7.57
13年目	H 46	0.99025	0.99288	1.00213	0.99288	0.4388	92.1	8.03	3.16	4.68	15.87	6.63	0.58	0.16	0.53	1.27	0.53	0.19	0.08	17.33	7.24
14年目	H 47	0.99015	0.99283	1.00213	0.99282	0.4220	92.1	7.95	3.14	4.69	15.78	6.34	0.58	0.16	0.53	1.26	0.51	0.19	0.08	17.24	6.92
15年目	H 48	0.99005	0.99278	1.00212	0.99277	0.4057	92.1	7.87	3.12	4.70	15.69	6.06	0.57	0.16	0.53	1.26	0.49	0.19	0.07	17.14	6.62
16年目	H 49	0.98995	0.99273	1.00212	0.99272	0.3901	92.1	7.79	3.09	4.71	15.60	5.79	0.57	0.16	0.53	1.25	0.47	0.19	0.07	17.04	6.32
17年目	H 50	0.98985	0.99267	1.00211	0.99267	0.3751	92.1	7.72	3.07	4.72	15.51	5.53	0.56	0.16	0.53	1.25	0.45	0.19	0.07	16.94	6.05
18年目	H 51	0.98975	0.99262	1.00211	0.99261	0.3607	92.1	7.64	3.05	4.73	15.42	5.29	0.55	0.16	0.53	1.24	0.43	0.19	0.06	16.84	5.78
19年目	H 52	0.98964	0.99256	1.00211	0.99256	0.3468	92.1	7.56	3.03	4.74	15.32	5.06	0.55	0.15	0.53	1.24	0.41	0.19	0.06	16.75	5.53
20年目	H 53	0.98953	0.99251	1.00210	0.99250	0.3335	92.1	7.48	3.00	4.75	15.23	4.83	0.54	0.15	0.53	1.23	0.39	0.18	0.06	16.65	5.28
21年目	H 54	0.98942	0.99245	1.00210	0.99245	0.3207	92.1	7.40	2.98	4.76	15.14	4.62	0.54	0.15	0.54	1.22	0.37	0.18	0.06	16.55	5.05
22年目	H 55	0.98931	0.99239	1.00209	0.99239	0.3083	92.1	7.32	2.96	4.77	15.05	4.42	0.53	0.15	0.54	1.22	0.36	0.18	0.05	16.45	4.83
23年目	H 56	0.98919	0.99234	1.00209	0.99233	0.2965	92.1	7.25	2.94	4.78	14.96	4.22	0.53	0.15	0.54	1.21	0.34	0.18	0.05	16.35	4.61
24年目	H 57	0.98908	0.99228	1.00208	0.99227	0.2851	92.1	7.17	2.91	4.79	14.87	4.03	0.52	0.15	0.54	1.21	0.33	0.18	0.05	16.26	4.41
25年目	H 58	0.98895	0.99222	1.00208	0.99221	0.2741	92.1	7.09	2.89	4.80	14.78	3.85	0.51	0.15	0.54	1.20	0.31	0.18	0.05	16.16	4.21
26年目	H 59	0.98883	0.99215	1.00208	0.99215	0.2636	92.1	7.01	2.87	4.81	14.69	3.68	0.51	0.15	0.54	1.20	0.30	0.18	0.04	16.06	4.03
27年目	H 60	0.98871	0.99209	1.00207	0.99209	0.2534	92.1	6.93	2.85	4.82	14.60	3.52	0.50	0.15	0.54	1.19	0.29	0.17	0.04	15.96	3.85
28年目	H 61	0.98858	0.99203	1.00207	0.99202	0.2437	92.1	6.85	2.82	4.83	14.51	3.36	0.50	0.14	0.54	1.18	0.27	0.17	0.04	15.87	3.68
29年目	H 62	0.98844	0.99197	1.00206	0.99196	0.2343	92.1	6.78	2.80	4.84	14.42	3.21	0.49	0.14	0.54	1.18	0.26	0.17	0.04	15.77	3.51
30年目	H 63	0.98831	0.99190	1.00206	0.99190	0.2253	92.1	6.70	2.78	4.85	14.33	3.07	0.49	0.14	0.55	1.17	0.25	0.17	0.04	15.67	3.36
31年目	H 64	0.98817	0.99183	1.00205	0.99183	0.2166	92.1	6.62	2.76	4.86	14.23	2.93	0.48	0.14	0.55	1.17	0.24	0.17	0.03	15.57	3.21
32年目	H 65	0.98803	0.99177	1.00205	0.99176	0.2083	92.1	6.54	2.73	4.87	14.14	2.80	0.48	0.14	0.55	1.16	0.23	0.17	0.03	15.47	3.07
33年目	H 66	0.98788	0.99170	1.00205	0.99169	0.2003	92.1	6.46	2.71	4.88	14.05	2.68	0.47	0.14	0.55	1.16	0.22	0.17	0.03	15.38	2.93
34年目	H 67	0.98774	0.99163	1.00204	0.99162	0.1926	92.1	6.38	2.69	4.89	13.96	2.56	0.46	0.14	0.55	1.15	0.21	0.16	0.03	15.28	2.80
35年目	H 68	0.98758	0.99156	1.00204	0.99155	0.1852	92.1	6.31	2.67	4.90	13.87	2.44	0.46	0.14	0.55	1.14	0.20	0.16	0.03	15.18	2.67
36年目	H 69	0.98743	0.99149	1.00203	0.99148	0.1780	92.1	6.23	2.64	4.91	13.78	2.33	0.45	0.13	0.55	1.14	0.19	0.16	0.03	15.08	2.55
37年目	H 70	0.98727	0.99141	1.00203	0.99141	0.1712	92.1	6.15	2.62	4.92	13.69	2.23	0.45	0.13	0.55	1.13	0.18	0.16	0.03	14.98	2.44
38年目	H 71	0.98710	0.99134	1.00203	0.99133	0.1646	92.1	6.07	2.60	4.93	13.60	2.13	0.44	0.13	0.55	1.13	0.18	0.16	0.02	14.89	2.33
39年目	H 72	0.98693	0.99126	1.00202	0.99126	0.1583	92.1	5.99	2.58	4.94	13.51	2.03	0.44	0.13	0.56	1.12	0.17	0.16	0.02	14.79	2.23
40年目	H 73	0.98676	0.99119	1.00202	0.99118	0.1522	92.1	5.91	2.55	4.95	13.42	1.94	0.43	0.13	0.56	1.12	0.16	0.16	0.02	14.69	2.13
41年目	H 74	0.98658	0.99111	1.00201	0.99110	0.1463	92.1	5.84	2.53	4.96	13.33	1.85	0.42	0.13	0.56	1.11	0.15	0.16	0.02	14.59	2.03
42年目	H 75	0.98640	0.99103	1.00201	0.99102	0.1407	92.1	5.76	2.51	4.97	13.24	1.77	0.42	0.13	0.56	1.10	0.15	0.15	0.02	14.49	1.94
43年目	H 76	0.98621	0.99095	1.00201	0.99094	0.1353	92.1	5.68	2.49	4.98	13.14	1.69	0.41	0.13	0.56	1.10	0.14	0.15	0.02	14.40	1.85
44年目	H 77	0.98602	0.99086	1.00200	0.99086	0.1301	92.1	5.60	2.46	4.99	13.05	1.62	0.41	0.13	0.56	1.09	0.14	0.15	0.02	14.30	1.77
45年目	H 78	0.98582	0.99078	1.00200	0.99077	0.1251	92.1	5.52	2.44	5.00	12.96	1.54	0.40	0.12	0.56	1.09	0.13	0.15	0.02	14.20	1.69
46年目	H 79	0.98562	0.99069	1.00199	0.99069	0.1203	92.1	5.44	2.42	5.01	12.87	1.47	0.40	0.12	0.56	1.08	0.12	0.15	0.02	14.10	1.61
47年目	H 80	0.98541	0.99061	1.00199	0.99060	0.1157	92.1	5.37	2.40	5.02	12.78	1.41	0.39	0.12	0.56	1.08	0.12	0.15	0.02	14.00	1.54
48年目	H 81	0.98519	0.99052	1.00199	0.99051	0.1112	92.1	5.29	2												

便益の現在価値算定表（残事業）

箇所名： 一般国道9号 笠波峠除雪拡幅

年次	年度 (基準年) H 25	総走行台キロの年次別伸び率 (近畿臨海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレータ	走行時間便益 (億円)					走行経費便益 (億円)					事故減少便益 (億円)		合計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 ②×(A)	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①～③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 33	0.99816	0.99292	1.01242	0.99953	0.7307	92.1	6.43	2.68	3.00	12.11	8.42	0.53	0.15	0.35	1.03	0.72	0.20	0.14	13.35	9.28
1年目	H 34	0.99816	0.99287	1.01227	0.99953	0.7026	92.1	6.41	2.66	3.04	12.12	8.10	0.53	0.15	0.36	1.04	0.69	0.20	0.13	13.35	8.93
2年目	H 35	0.99816	0.99282	1.01212	0.99953	0.6756	92.1	6.40	2.64	3.08	12.12	7.79	0.53	0.15	0.36	1.04	0.67	0.20	0.13	13.36	8.59
3年目	H 36	0.99815	0.99277	1.01198	0.99953	0.6496	92.1	6.39	2.62	3.12	12.13	7.50	0.53	0.15	0.36	1.04	0.64	0.20	0.12	13.37	8.26
4年目	H 37	0.99815	0.99272	1.01184	0.99953	0.6246	92.1	6.38	2.61	3.15	12.14	7.21	0.53	0.15	0.37	1.04	0.62	0.20	0.12	13.38	7.95
5年目	H 38	0.99815	0.99266	1.01170	0.99953	0.6006	92.1	6.37	2.59	3.19	12.14	6.94	0.53	0.15	0.37	1.05	0.60	0.20	0.11	13.39	7.65
6年目	H 39	0.99814	0.99261	1.01156	0.99953	0.5775	92.1	6.35	2.57	3.23	12.15	6.68	0.53	0.14	0.38	1.05	0.58	0.20	0.11	13.40	7.36
7年目	H 40	0.99814	0.99255	1.01143	0.99953	0.5553	92.1	6.34	2.55	3.26	12.16	6.42	0.53	0.14	0.38	1.05	0.56	0.20	0.11	13.41	7.08
8年目	H 41	0.99814	0.99250	1.01130	0.99953	0.5339	92.1	6.33	2.53	3.30	12.16	6.18	0.53	0.14	0.39	1.05	0.54	0.20	0.10	13.42	6.81
9年目	H 42	0.99061	0.99308	1.00215	0.99307	0.5134	92.1	6.32	2.51	3.34	12.17	5.94	0.52	0.14	0.39	1.06	0.52	0.20	0.10	13.42	6.56
10年目	H 43	0.99052	0.99303	1.00215	0.99302	0.4936	92.1	6.26	2.49	3.35	12.10	5.68	0.52	0.14	0.39	1.05	0.49	0.20	0.09	13.35	6.27
11年目	H 44	0.99043	0.99298	1.00214	0.99298	0.4746	92.1	6.20	2.48	3.35	12.03	5.43	0.51	0.14	0.39	1.05	0.47	0.20	0.09	13.27	5.99
12年目	H 45	0.99034	0.99293	1.00214	0.99293	0.4564	92.1	6.14	2.46	3.36	11.96	5.19	0.51	0.14	0.39	1.04	0.45	0.20	0.08	13.20	5.73
13年目	H 46	0.99025	0.99288	1.00213	0.99288	0.4388	92.1	6.08	2.44	3.37	11.89	4.96	0.50	0.14	0.39	1.04	0.43	0.19	0.08	13.12	5.48
14年目	H 47	0.99015	0.99283	1.00213	0.99282	0.4220	92.1	6.02	2.42	3.38	11.82	4.75	0.50	0.14	0.39	1.03	0.41	0.19	0.08	13.04	5.24
15年目	H 48	0.99005	0.99278	1.00212	0.99277	0.4057	92.1	5.96	2.41	3.38	11.75	4.54	0.49	0.14	0.40	1.03	0.40	0.19	0.07	12.97	5.01
16年目	H 49	0.98995	0.99273	1.00212	0.99272	0.3901	92.1	5.90	2.39	3.39	11.68	4.34	0.49	0.13	0.40	1.02	0.38	0.19	0.07	12.89	4.79
17年目	H 50	0.98985	0.99267	1.00211	0.99267	0.3751	92.1	5.84	2.37	3.40	11.61	4.14	0.48	0.13	0.40	1.02	0.36	0.19	0.07	12.82	4.57
18年目	H 51	0.98975	0.99262	1.00211	0.99261	0.3607	92.1	5.78	2.35	3.40	11.54	3.96	0.48	0.13	0.40	1.01	0.35	0.19	0.06	12.74	4.37
19年目	H 52	0.98964	0.99256	1.00211	0.99256	0.3468	92.1	5.73	2.34	3.41	11.47	3.79	0.47	0.13	0.40	1.01	0.33	0.19	0.06	12.66	4.18
20年目	H 53	0.98953	0.99251	1.00210	0.99250	0.3335	92.1	5.67	2.32	3.42	11.40	3.62	0.47	0.13	0.40	1.00	0.32	0.18	0.06	12.59	3.99
21年目	H 54	0.98942	0.99245	1.00210	0.99245	0.3207	92.1	5.61	2.30	3.43	11.33	3.46	0.47	0.13	0.40	1.00	0.30	0.18	0.06	12.51	3.82
22年目	H 55	0.98931	0.99239	1.00209	0.99239	0.3083	92.1	5.55	2.28	3.43	11.27	3.30	0.46	0.13	0.40	0.99	0.28	0.18	0.05	12.44	3.65
23年目	H 56	0.98919	0.99234	1.00209	0.99233	0.2965	92.1	5.49	2.27	3.44	11.20	3.16	0.46	0.13	0.40	0.98	0.28	0.18	0.05	12.36	3.49
24年目	H 57	0.98908	0.99228	1.00208	0.99227	0.2851	92.1	5.43	2.25	3.45	11.13	3.02	0.45	0.13	0.40	0.98	0.27	0.18	0.05	12.28	3.33
25年目	H 58	0.98895	0.99222	1.00208	0.99221	0.2741	92.1	5.37	2.23	3.45	11.06	2.88	0.45	0.13	0.40	0.97	0.25	0.18	0.05	12.21	3.18
26年目	H 59	0.98883	0.99215	1.00208	0.99215	0.2636	92.1	5.31	2.22	3.46	10.99	2.76	0.44	0.12	0.40	0.97	0.24	0.18	0.04	12.13	3.04
27年目	H 60	0.98871	0.99209	1.00207	0.99209	0.2534	92.1	5.25	2.20	3.47	10.92	2.63	0.44	0.12	0.41	0.96	0.23	0.17	0.04	12.06	2.91
28年目	H 61	0.98858	0.99203	1.00207	0.99202	0.2437	92.1	5.19	2.18	3.48	10.85	2.52	0.43	0.12	0.41	0.96	0.22	0.17	0.04	11.98	2.78
29年目	H 62	0.98844	0.99197	1.00206	0.99196	0.2343	92.1	5.13	2.16	3.48	10.78	2.40	0.43	0.12	0.41	0.95	0.21	0.17	0.04	11.91	2.65
30年目	H 63	0.98831	0.99190	1.00206	0.99190	0.2253	92.1	5.07	2.15	3.49	10.71	2.30	0.42	0.12	0.41	0.95	0.20	0.17	0.04	11.83	2.54
31年目	H 64	0.98817	0.99183	1.00205	0.99183	0.2166	92.1	5.01	2.13	3.50	10.64	2.19	0.42	0.12	0.41	0.94	0.19	0.17	0.03	11.75	2.42
32年目	H 65	0.98803	0.99177	1.00205	0.99176	0.2083	92.1	4.95	2.11	3.50	10.57	2.09	0.41	0.12	0.41	0.94	0.19	0.17	0.03	11.68	2.31
33年目	H 66	0.98788	0.99170	1.00205	0.99169	0.2003	92.1	4.90	2.09	3.51	10.50	2.00	0.41	0.12	0.41	0.93	0.18	0.17	0.03	11.60	2.21
34年目	H 67	0.98774	0.99163	1.00204	0.99162	0.1926	92.1	4.84	2.08	3.52	10.43	1.91	0.40	0.12	0.41	0.93	0.17	0.16	0.03	11.53	2.11
35年目	H 68	0.98758	0.99156	1.00204	0.99155	0.1852	92.1	4.78	2.06	3.53	10.36	1.83	0.40	0.12	0.41	0.92	0.16	0.16	0.03	11.45	2.02
36年目	H 69	0.98743	0.99149	1.00203	0.99148	0.1780	92.1	4.72	2.04	3.53	10.29	1.74	0.39	0.12	0.41	0.92	0.16	0.16	0.03	11.37	1.93
37年目	H 70	0.98727	0.99141	1.00203	0.99141	0.1712	92.1	4.66	2.02	3.54	10.22	1.67	0.39	0.11	0.41	0.91	0.15	0.16	0.03	11.30	1.84
38年目	H 71	0.98710	0.99134	1.00203	0.99133	0.1646	92.1	4.60	2.01	3.55	10.15	1.59	0.38	0.11	0.41	0.91	0.14	0.16	0.02	11.22	1.76
39年目	H 72	0.98693	0.99126	1.00202	0.99126	0.1583	92.1	4.54	1.99	3.55	10.08	1.52	0.38	0.11	0.42	0.90	0.14	0.16	0.02	11.15	1.68
40年目	H 73	0.98676	0.99119	1.00202	0.99118	0.1522	92.1	4.48	1.97	3.56	10.01	1.45	0.37	0.11	0.42	0.90	0.13	0.16	0.02	11.07	1.60
41年目	H 74	0.98658	0.99111	1.00201	0.99110	0.1463	92.1	4.42	1.95	3.57	9.94	1.38	0.37	0.11	0.42	0.89	0.12	0.16	0.02	10.99	1.53
42年目	H 75	0.98640	0.99103	1.00201	0.99102	0.1407	92.1	4.36	1.94	3.58	9.88	1.32	0.36	0.11	0.42	0.89	0.12	0.15	0.02	10.92	1.46
43年目	H 76	0.98621	0.99095	1.00201	0.99094	0.1353	92.1	4.30	1.92	3.58	9.81	1.26	0.36	0.11	0.42	0.88	0.11	0.15	0.02	10.84	1.40
44年目	H 77	0.98602	0.99086	1.00200	0.99086	0.1301	92.1	4.24	1.90	3.59	9.74	1.21	0.35	0.11	0.42	0.88	0.11	0.15	0.02	10.77	1.33
45年目	H 78	0.98582	0.99078	1.00200	0.99077	0.1251	92.1	4.18	1.89	3.60	9.67	1.15	0.35	0.11	0.42	0.87	0.10	0.15	0.02	10.69	1.27
46年目	H 79	0.98562	0.99069	1.00199	0.99069	0.1203	92.1	4.12	1.87	3.61	9.60	1.10	0.34	0.11	0.42	0.87	0.10	0.15	0.02	10.61	1.21
47年目	H 80	0.98541	0.99061	1.00199	0.99060	0.1157	92.1	4.06	1.85	3.61	9.53	1.05	0.34	0.10	0.42	0.86	0.10	0.15	0.02	10.54	1.16
48年目	H 81	0.98519	0.99052	1.00199	0.99051	0.1112	92.1	4.01	1.83	3.62	9.46										

(事業全体)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道9号	笠波峠除雪拡幅	2	4.6km

■全体事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費					12,161	
改良費					6,895	
	土工		m ³	176,971	642	切土(132,614m ³)、盛土(44,357m ³)、捨土(96,744m ³)
	法面工		m ²	26,312	31	切土法面、盛土法面
	擁壁工		式	1	116	アンカー工、パネル、鉄筋挿入工等
	切土部補強土工		式	1	282	重力式擁壁、大型ブロック積擁壁等
	函渠工		式	1	10	2.0×2.0×63.0m
	排水工		式	1	162	街渠、側溝、管渠、集水樹等
	付帯工事		式	1	3,326	情報管路1式、仮設工など
	雑工		式	1	2,327	準備工等
橋梁費					112	
	100m以上		m			
	100m未満		m ²	367	112	L=9m、L=17.5m PC2橋
トンネル費					4,563	
	NATM		m	1,713	4,563	1本(上下線)
	シールド		m			
舗装費					528	
	車道舗装		m ²	35,416	486	
	歩道舗装		m ²	5,684	21	
	その他		式	1	21	
付帯施設費					62	
	交通管理施設工		式	1	49	標識工、防護柵工、道路照明等
	付帯工事		式	1	13	落石防護策
②用地及補償費					2,505	
用地費			m ²	48,754	337	
	宅地		m ²	8,031	196	
	田畑		m ²	23,025	89	
	山林・原野		m ²	16,139	5	
	その他		m ²	1,559	46	墓地、宅地見込み等
補償費			式	1	2,168	
③間接経費					4,034	業務取り扱い費及び測量試験費など
全体事業費					18,700	

(残事業)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道9号	笠波峠除雪拡幅	2	4.6km

■H25以降残事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費					7,262	
改良費					2,309	
	土工		m ³	110,576	600	切土(107,808m ³)、盛土(2,768m ³)、捨土(96,744m ³)
	法面工		m ²	16,375	23	切土法面、盛土法面
	擁壁工		式	1	56	アンカー工、パネル、鉄筋挿入工等
	切土部補強土工		式	1	282	重力式擁壁、大型ブロック積擁壁等
	函渠工		式			
	排水工		式	1	90	街渠、側溝、管渠、集水柵等
	付帯工事		式	1	480	情報管路1式、仮設工など
	雑工		式	1	779	準備工等
橋梁費					54	
	100m以上		m			
	100m未満		m ²	245	54	L=9m、L=17.5m PC2橋
トンネル費					4,563	
	NATM		m	1,713	4,563	1本(上下線)
	シールド		m			
舗装費					321	
	車道舗装		m ²	18,828	289	
	歩道舗装		m ²	2,416	11	
	その他		式	1	21	
付帯施設費					14	
	交通管理施設工		式	1	4	標識工、防護柵工、道路照明等
	付帯工事		式	1	10	落石防護策
②用地及補償費					1,382	
用地費			m ²	34,113	179	
	宅地		m ²	5,828	122	
	田畑		m ²	15,931	41	
	山林・原野		m ²	11,628	4	
	その他		m ²	726	11	墓地、宅地見込み等
補償費			式	1	1,203	
③間接経費					785	業務取り扱い費及び測量試験費など
全体事業費					9,429	

(事業全体、残事業)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道9号	笠波峠除雪拡幅	2	4.6km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	4.6	1,650	巡回、清掃、除草等
修繕費	式	1	3,350	橋梁0.03km、トンネル1.7km
その他	式	1	0	
維持管理費合計			5,000	

国近整企画第81号
平成25年11月14日

兵庫県知事 殿

近畿地方整備局長

近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る
対応方針(原案)の作成に係る意見照会について

貴職におかれましては、日頃から国土交通行政に対するご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当地方整備局管内における直轄事業については、国土交通省所管公共事業の再評価実施要領(以下「実施要領」という。)に基づき、事業採択後一定期間が経過している事業等について、その効率性、実施過程の透明性を図るべく、近畿地方整備局事業評価監視委員会(以下「委員会」という。)において、再評価に係る対応方針(原案)について審議しております。

このたび、平成25年12月2日に委員会を開催することとなりましたので、実施要領に基づき、委員会に諮る対応方針(原案)の作成にあたり、平成25年11月27日(水)までに、別紙について貴職のご意見を承りたく依頼いたします。

※ご意見の送付・問い合わせ先

近畿地方整備局 企画部 企画課 事業評価係

電話 06-6942-1141

FAX 06-6942-7463

(再評価)

【道路事業】

事業名	「対応方針(原案)」案※	備考
一般国道9号笠波峠除雪拡幅	事業継続	

※貴県の意見を踏まえ、近畿地方整備局事業監視委員会へ諮る対応方針(原案)を作成するためのものです。

【公園事業】

事業名	「対応方針(原案)」案※	備考
国営明石海峡公園	事業継続	

※貴県の意見を踏まえ、近畿地方整備局事業監視委員会へ諮る対応方針(原案)を作成するためのものです。

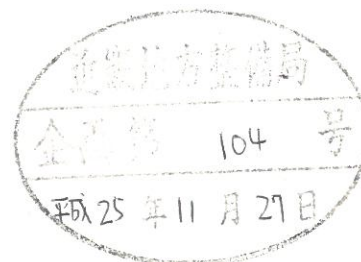
土 第 1 4 2 7 号
平成 25 年 11 月 27 日

近畿地方整備局長 様



近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針（原案）の作成
に係る意見照会について（回答）

平成 25 年 11 月 14 日付け国近整企画第 81 号で照会のありました標記の件につき
まして、別紙のとおり回答します。



【道路事業】

〈一般国道9号笠波峠除雪拡幅〉

兵庫県知事の意見

一般国道9号は、日常生活はもとより、産業や観光など地域の活性化を支える上でも、重要な幹線道路である。

また、国内でも有数の豪雪地帯である但馬地域の村岡地区においては、年間累計積雪深は4mを超えることから、国道9号の周辺道路の多くは冬季通行不能となり、地域の交通は国道9号に依存している状況である。

しかしながら、笠波峠は現道が急勾配となっていることから、特に冬期間においては、渋滞や事故が多く発生している。

このため、当該区間の安全で円滑な交通を確保するべく、引き続き、地元からも強い要望がある笠波峠除雪拡幅事業の推進を図っていただきたい。

【公園事業】

〈国営明石海峡公園〉

兵庫県知事の意見

国営明石海峡公園は、淡路地区、神戸地区とも、レクリエーションのための中核施設であり、周辺施設と一体となった利活用が期待されている。

淡路地区は、近畿地方整備局及び県、関係団体等で構成する淡路花博15周年記念事業実行委員会が実施する淡路花博2015花みどりフェアのメイン会場として予定されているとともに近接する淡路夢舞台や県立淡路島公園との一体的な公園運営についてもご配慮いただいている。また、利用者の視点に立った弾力的な運用にも取り組んでいただいております。引き続きこうした取り組みをお願いしたい。

また、残事業については周辺施設との一体的な利活用が図られるよう、県及び関係市等の意見を聞きながら適切に事業着手の判断をお願いしたい。

神戸地区も隣接するしあわせの村やしあわせの森と一体となった公園運営を目指し、平成28年6月の一部開園に向け、整備推進に取り組んでいただきたい。

なお、その際はコスト縮減に十分取り組んでいただくとともに用地取得済みの残る区域については効率的な整備に努めながら適切な時期に開園していただきたい。

